

目的、目標、内容の記入例

本資料はより良い申請書を作成いただくための参考資料として、実際の助成事業の例をもとに、当財団にて事業目的・事業目標・事業内容の記入例を作成したものです。この通りのご申請をいただいても、必ずしも採択されるわけではありません。本事業の詳細は[「2020年度 新型コロナウイルス感染症に伴う社会活動支援 年度内募集 申請ガイド」](#)をご参照ください。

※「社会を変える活動支援」と「事業基盤を支える対策支援」で、必要な入力項目が異なります。申請を検討されている事業に合わせて、記入例をご参照ください。

- [1. 社会を変える活動支援](#)
- [2. 事業基盤を支える対策支援](#)

1. 「社会を変える活動支援」

事業目的（申請書の入力項目番号 48～54）

社会的背景や解決したい課題を踏まえて350文字以内で記入してください。事業目的を明確にさせていただくため、5つの工程に細分化して記載していただきます。

申請書の入力項目番号48

事業目的1：本事業で対象とする社会課題を簡潔に記載ください。※受益者を明記してください。

【記入例】

難病児とその家族は、医療的ケアを日常的に必要なため治療や介護の負担が多く、地域で孤立しがちになり、仕事との両立が困難となっている。

申請書の入力項目番号49

事業目的2：社会課題の背景（現状、歴史的・社会的・政治的観点、社会構造）について記述ください。

【記入例】

日本の周産期・新生児医療体制の進歩によって救える命が増えると同時に、医療的ケアを日常的に必要な子どもが増えている。現在の日本の医療政策では、急性期が過ぎて症状が安定した患者は在宅療養生活に移るケースが多い。難病児が退院して自宅に戻った場合、人工呼吸器や胃ろうなど、生命の維持には医療器具が欠かせない場合も多く、在宅での医療ケアは主に家族が担うことになる。難病児とその家族は、治療や介護のために地域で孤立しがちになる。仕事との両立に困難をきたす場合もある。

申請書の入力項目番号50

事業目的3：社会課題に対する先行研究・調査（記事・論文名等、文献名、作者、出版社、発行年）があれば、記載してください。※なければ回答不要

目的、目標、内容の記入例

申請書の入力項目番号51

事業目的4：社会課題が発生している原因（困窮点、不足等）を記述してください。

【記入例】

地域で難病児の一時預かり等受け入れ先がない。家族が治療や介護で忙しく、病院以外の地域との接点がない。難病児についての相談窓口やイベント情報があっても、当事者家族に情報が行き届いていない。

申請書の入力項目番号52

事業目的5：社会課題が最終的に解決された状態（最終目的）とはどのような状態か記述ください。

【記入例】

難病の子どもが退院し自宅生活を始める際や、成長に伴いライフステージが変化する際、病気と闘う時等を含め、地域の連携先とともに切れ目ない相談体制や生活支援サービスを提供することにより、難病児やその家族が孤立せず安心して暮らせる地域ができている。

申請書の入力項目番号53

事業目的6：社会課題を解決するにあたり、協働する関係者（ステークホルダー）を記述ください。

申請書の入力項目番号54

事業目的1～6を総括し、本事業における事業目的を350字以内で記述ください。

目的、目標、内容の記入例

事業目標（申請書の入力項目番号 55～57）

事業目的を実現するための短期的な到達目標を記載してください。

申請書の入力項目番号55

事業目標1：本事業によってもたらされる社会変化を記載ください（〇〇が〇〇に変わる）

【記入例】

多職種の連携および事例共有が進むことにより、〇〇地区において難病児のいる家庭の半数以上が地域で孤立しない状態となる（家と病院以外に居場所が確保されている）。

申請書の入力項目番号56

事業目標2：事業完了時点における状態を記載ください。

※設定した目標の成果測定方法・基準・指標（介入前から介入後でどのような変化をさせるか）を数値をもとに示すこと。

【記入例】

- ・ 検討会参加者同士の連携事例数は現状（20件）と比べ30%増(ヒアリング調査)
- ・ 地域交流イベントへ（現在は30家族）の新規参加家族数が10家族以上
- ・ 参加者の満足度80%以上(アンケート調査)

申請書の入力項目番号57

事業目標1.2を総括し、本事業における事業目標を700字以内で記述してください。

目的、目標、内容の記入例

事業内容（申請書の入力項目番号 58）

助成金を使って行う事業・活動の内容を350文字以内で記入してください。どこで、いつ、誰を対象に何を行うのかが明確にわかるよう、記入例をご参照のうえ、必要項目すべてについて記入して下さい。具体的な数字も含めて記入して下さい。

申請書の入力項目番号58

事業内容を350字以内で記述してください。また「場所・時期・対象者(参加者)・内容」について数値を用いて定量的に記述してください。

※記入例を参考にしてください。

※予算書の事業番号と事業内容を連動させること。

【記入例】

1. 多職種による事例検討会

- (1) 時期：2020年4月～2021年2月（計8回）
- (2) 場所：東京都港区
- (3) 参加者：160名（医療従事者、相談支援専門員、教育関係者）
- (4) 内容：事例報告、意見交換

2. 地域交流イベントの実施

- (1) 時期：2020年7月
- (2) 場所：東京都港区赤坂
- (3) 参加者：200名（医療的ケア児、家族、ボランティア、一般参加者等）
- (4) 内容：関係団体の活動発表、地域企業の協賛によるワークショップ等

3. 家族向け小冊子の作成配布

- (1) 内容：体験談、相談窓口およびイベント情報
- (2) 配布先：小児科病棟、交流サロン等
- (3) 部数：500部

目的、目標、内容の記入例

事業成果物と成果物の検証・公表方法（申請書の入力項目番号 59）

本事業で制作する予定の事業成果物（報告書、整備した物品の写真など）の名前、概要および成果物の公表方法を350文字以内で記入してください。

申請書の入力項目番号59

【記入例】

1. 事例検討会報告（個人情報に配慮した上で当団体ウェブサイトに掲載）
2. 地域交流イベントチラシ（A4版、1,000部）、開催報告および写真（個人情報に配慮した上で当団体ウェブサイトに掲載）
3. 家族向け小冊子（A5版、500部）ダウンロード可能な形で当団体ウェブサイトに掲載

目的、目標、内容の記入例

2. 「事業基盤を支える対策支援」事業目標（申請書の入力項目番号76～78）

事業目的を実現するための短期的な到達目標を記載してください。

申請書の入力項目番号76

事業目標1：本事業によって事業基盤がどのように支えられるかを記載ください

【記入例】

〇〇になりそうな（または〇〇になっている）基盤の状態が●●となる。

申請書の入力項目番号77

事業目標2：事業完了時点における状態を記載ください。

※設定した目標の成果測定方法・基準・指標（介入前から介入後でどのような変化をさせるか）を数値をもとに示すこと。

【記入例】

- ・ 検討会参加者同士の連携事例数は現状（20件）と比べ30%増(ヒアリング調査)
- ・ 地域交流イベントへ（現在は30家族）の新規参加家族数が10家族以上
- ・ 参加者の満足度80%以上(アンケート調査)

申請書の入力項目番号78

事業目標1.2を総括し、本事業における事業目標を350字以内で記述してください。

目的、目標、内容の記入例

事業内容（申請書の入力項目番号79～81）

助成金を使って行う事業・活動の内容を350文字以内で記入してください。どこで、いつ、誰を対象に何を行うのかが明確にわかるよう、記入例をご参照のうえ、必要項目すべてについて記入して下さい。具体的な数字も含めて記入して下さい。

申請書の入力項目番号79

事業基盤を支えるために行う対策を具体的に明示してください。

申請書の入力項目番号80

事業内容を350字以内で記述してください。また「場所・時期・対象者(参加者)・内容」について数値を用いて定量的に記述してください。

※記入例を参考にしてください。

※予算書の事業番号と事業内容を連動させてください。

【記入例】

1. 多職種による事例検討会

- (1) 時期：2020年4月～2021年2月（計8回）
- (2) 場所：東京都港区
- (3) 参加者：160名（医療従事者、相談支援専門員、教育関係者）
- (4) 内容：事例報告、意見交換

2. 地域交流イベントの実施

- (1) 時期：2020年7月
- (2) 場所：東京都港区赤坂
- (3) 参加者：200名（医療的ケア児、家族、ボランティア、一般参加者等）
- (4) 内容：関係団体の活動発表、地域企業の協賛によるワークショップ等

3. 家族向け小冊子の作成配布

- (1) 内容：体験談、相談窓口およびイベント情報
- (2) 配布先：小児科病棟、交流サロン等
- (3) 部数：500部

目的、目標、内容の記入例

事業成果物と成果物の検証・公表方法（申請書の入力項目番号 81）

本事業で制作する予定の事業成果物（報告書、整備した物品の写真など）の名前、概要および成果物の公表方法を350文字以内で記入してください。

申請書の入力項目番号81

【記入例】

1. 事例検討会報告（個人情報に配慮した上で当団体ウェブサイトに掲載）
2. 地域交流イベントチラシ（A4版、1,000部）、開催報告および写真（個人情報に配慮した上で当団体ウェブサイトに掲載）
3. 家族向け小冊子（A5版、500部）ダウンロード可能な形で当団体ウェブサイトに掲載